

## 道路施設老朽化対策の推進

橋梁点検9,000千円含む R4予算額 98,000千円

### ◆取り組み◆

- ・ 県では、平成26年度から橋梁・トンネル等、道路を構成する主要な施設の近接目視点検を行っています。
- ・ 仁多管内では、177施設（橋梁164橋、トンネル10本、シェッド・シェルター3基）の点検で「**早期に修繕が必要な施設**」が**21施設**確認されました。
- ・ これまでに11施設（橋梁9、トンネル1、シェッド1）の修繕が完了し、**令和5年度末までに完了**させるよう対策を推進します。

### ◆早期に措置が必要な施設の事例◆

橋台のひび割れ



### 【R3年度完了】

湯の原ロックシェッド（上部工漏水による腐食）



# 橋梁耐震化の推進

R4予算額 122,000千円

## 【事業概要】

- ・ 緊急輸送道路上にある耐震性の低い橋梁（L=15m以上、複数径間、平成7年以前の道路橋示方書）の耐震補強を進めており、仁多管内では**21橋のうち16橋の耐震化が完了**しています。
- ・ 今年度から**雑賀大橋の工事、三井野大橋の調査設計に着手**します。
- ・ **令和11年度までを目途に完成**させるよう橋梁の耐震化を推進します。



国道314号 三井野大橋  
(八川 おろちループ)



国道314号 雑賀大橋 (鴨倉)

## 【R4年度事業内容】

- ・ 雑賀大橋 (L=96m)  
橋脚補強工 N=2基など
- ・ 三井野大橋 (L=392m)  
調査設計その1 N=1式

## 【R3年度完了箇所】

延命橋 (L=53m)、冷泉橋 (L=44m)、鈿橋 (L=77m)

- ◆ 延命橋 (橋長 L = 53.0 m)  
橋脚補強工 (橋脚巻立工) N = 1 基  
橋脚梁補強 N = 1 基  
水平力分担構造 N = 1 2 基



着手前



竣工

# 落石対策の推進

R4予算額 21,163千円

## 【事業概要】

- ・「落石に係る道路防災計画」（令和2年12月改訂）にもとづき「第1段階」として、今後15年間（令和16年度まで）を目途に落石頻度の高い30cm未満の石を対象に対策を行います。
- ・**緊急輸送道路は、10年間（令和11年度まで）を目途に完成**させるよう対策を推進します。

## 【仁多管内】

- ・要対策箇所  
131箇所  
うち、第1段階施工  
89箇所
- ・カルテ監視箇所  
147箇所

## 【緊急輸送道路】

- ・国道314号
- ・国道432号
- ・玉湯吾妻山線

## 【R4年度事業内容】

- ・工事（国道432号）  
落石防護柵設置



H29.7.12 国道432号 湯の原



玉湯吾妻山線 高尾 落石防護柵



R3.9.2 国道314号 湯の原



国道314号 八川 落石防護柵